

公益社団法人日本トライアスロン連合 (JTU)

2021 年度 (令和 3 年度) 第 2 回臨時理事会 議事録 (案)

[1] 開催：2021 年 6 月 22 日 (火) 10:00～11:59

- ・方式：インターネット ウェブ会議／実会議方式の併用
- ・運営会場：Japan Sport Olympic Square 3 階会議室 1 (新宿区霞ヶ丘町)

[2] 出席 (理事 23 名、監事 3 名)：

- 岩城光英、國分孝雄、森崎俊紘、仲井公哉、大塚真一郎、中山正夫、岸田吉史、飯島健二郎、山倉紀子、鈴木貴里代、村瀬訓生、和田知子、関根明子、原澤敦美、豊岡正康、大関辰郎、園川峰紀、小林洋、吉田隆雄、宮本悦子、大野徹雄、須山浩光、宮城直久 (以上、理事 23 名)
- 荻原政吉、秋山智昭、齋藤栄太郎 (以上、監事 3 名)
- ・オブザーバー (3 名) 中山俊行 (オリンピック対策チームリーダー)、森谷直樹 (情報戦略・医科学委員長)、小池賢 (事業企画委員)
- ・事務局出席 (7 名) 坂田洋治、児玉健太、長江千明、萩原舞、大岩葵、内藤裕也、島村直子

[3] 議事の経過

JTU 定款第 6 章 (理事会) 第 34 条 (決議) により、ウェブ会議進行役の児玉事務局次長が、一時離席時の申告など進行上のお願いの後、理事出席を一人ずつ確認し、定足数を満たしていることを報告した。定款 33 条 (議長) により、岩城会長が議長として開催宣言を兼ねた挨拶を行い、同第 23 条 (理事の職務及び権限) による会長及び業務執行理事の職務執行状況が報告された。その後、定款第 36 条 (議事録) により、会長、監事 3 名を議事録署名人とし、大塚専務理事、宮本理事を議事録の確認者、議事録作成者に事務方を指名し、議案の審議に入った。

第 0 号議案) 前回理事会議事録承認

2021 年度第 1 回定時理事会の議事録案について、メール回覧済であるとの事務方の報告があり、質疑などないことが確認された後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

- ・承認事項) 2021 年度第 1 回定時理事会 (2021 年 6 月 2 日開催) 議事録案

第 1 号議案) 東京オリンピック日本代表選手団の承認

標題について、代表選手選考委員会を代表して大塚専務理事が選考・答申内容を報告し

た。中山リーダー、森谷委員長からの追加説明、質疑応答の後、その賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。なお、飯島常務理事と山倉常務理事は利害関係者として、本議案の審議及び決議には参加しなかった。

・承認事項 1) 選考基準の入替候補選手の推薦人数の追加

説明骨子) 感染症継続による不測の事態に備えるため、入替候補選手の人数を男女各 1 名から各 2 名に変更する。

・承認事項 2) 代表候補選手 (女子 2 名、男子 2 名)

<代表候補選手: 女子> 高橋侑子 (富士通/東京)、岸本新菜 (福井県スポーツ協会、稲毛インター/福井)

<代表候補選手: 男子> 小田倉真 (三井住友海上/東京)、ニナー賢治 (NTT 東日本・NTT 西日本/山梨)

・承認事項 3) 入替候補選手 (女子 2 名、男子 2 名)

<入替候補選手: 女子> 優先 1) 佐藤優香 (トーションパートナーズ、NTT 東日本・NTT 西日本、チームケンズ/山梨)、優先 2) 井出樹里 (スポーツクラブ NAS/神奈川)

<入替候補選手: 男子> 優先 1) 北條巧 (博慈会、NTT 東日本・NTT 西日本/東京)、優先 2) 古谷純平 (三井住友海上/東京)

説明骨子) オリンピック対策チームが、選考基準に基づく分析・評価の結果、前述の代表候補選手が推薦された。個人とリレーの両種目での国際的な競技力を重視した推薦内容が選考委員会 (6 月 21 日開催) で審議され、意義なく代表候補選手と入替候補選手を答申するに至った。

・承認事項 4) 日本選手団役員

パトリック・ケリー (男子チームヘッドコーチ)、山倉紀子 (常務理事/オリンピック対策チーム総務)

補足事項) 上記 2 名はアクレディテーションカードの発行を受け、選手村に入る。

アディショナルスタッフについては最終確認中。

主要意見) 園川理事から、候補となっていた上田選手の評価について質問があったが、選考基準・経緯などの説明により了解された。

第 2 号議案) 顧問の提案

標題について大塚専務理事から説明があり、質疑などないことが確認された後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

- ・承認事項) 廣野充俊 (ユニファイドサービス代表取締役社長) 氏を J T U 顧問に推薦
補足説明) J T U 協賛企業の富士通でトライアスロン担当を務めた実績が高く評価された。

第3号議案) 強化関連

標題について事務方から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

・承認事項1) ナショナルチームプログラムの方針案

説明骨子) 10月1日以降のナショナルチームプログラムでは、獲得ポイントを重視し、ワールドランキングによりナショナルチーム選手を認定し、強化費を配分する。また、フランス等を拠点としながら海外を転戦する等、海外拠点活動の実施概要をまとめる。

・承認事項2) ワールドトライアスロン・アジアトライアスロン公式大会 JTU 出場 推薦基準

・承認事項3) ワールドトライアスロン・アジアトライアスロン U23・ジュニア選手権 の出場基準変更の方針案

説明骨子) 認定記録会に参加できない等の事情がある中、出場基準を緩和する。ワールドランキングの上位順に内容で評価し、選手を派遣する。

補足事項) 内容骨子を変えず、文言など表現内容を修正する。

・全体補足事項) ナショナルチーム方針や基準の内容、実施プログラムなどについては、選手・指導者など強化関係者にウェビナーなどを活用し十二分に周知を行うこととする。

[4] 報告事項

1) 役員候補選考委員会からの報告

座長に大久保JTU顧問が委員の互選で選任され、6名の選考委員により次期JTU役員候補者について審議が行われた。その結果、候補者全員を異議なく承認した。同委員会から、ブロック理事に女性3名が追加されたことから女性理事の割合が40%に達したことが評価された。2023年度には外部有識者25%の達成を目標とすることが提起された。なお、本承認内容は社員総会での審議とすることが述べられた。

2) 大会不正出場の案件

石垣島のエイジグループの大会で、当初出る予定の選手の代わりに出場した選手が熱中症になってしまったことで選手の入替が発覚した。申告すれば直前でも交代を認めていたが、無断で出場してしまったという重大な事象なので、所属加盟団体を通じてヒアリングを行い、厳しく対応する。

3) コナミスポーツクラブ契約終了の提案

コナミスポーツクラブとのパートナーサービス契約終了を検討中。①利用者数の減

少、②利用店舗数の減少、③会員特典のメリットの低下、④スポーツクラブの変化等が状況分析結果に表れている。登録会員制度の改良、ユーザビリティの向上にも着手する。

4) JTU 会員登録の推移

2020 年度の集計結果によると、2019 年度の登録会員の総数が 23,776 名だったのに対し、2020 年度は 17,886 名で 24.8%ダウン。男女比 87:13。年代別では 40 代が多い。2021 年度は最初からコロナの影響を受けているため、2020 年度よりもさらに 25%減少することが想定される。大会の再開、会員へのサービスを充実させることで少しでも回復させたい。登録会員規程の改善にも取り組む。

5) その他

- ・7月1日以降、書籍「横浜トライ！」を理事・監事の皆様に配布する。
- ・オリンピックのトライアスロン競技（男子・女子・混合リレー）チケットの配分について理事・監事にアンケートを実施予定。観客数の制限が出た場合は調整する。
- ・国体出場選考を兼ねた関東ブロック選手権大会を神奈川県で実施。
- ・日本選手権の開催は、残置物を取り除いた後の砂浜の整備の関係で10月・11月の開催が厳しく、年度内の3月27日にお台場で開催する案で現在調整中。

[5] 次回の理事会

次回の理事会は、7月8日（木）に開催することが発表された。

[6] 閉会宣言

國分副会長の挨拶の後、本日の臨時理事会すべてが終了したことが告げられ、11時59分に閉会した。

議事録署名人：

(岩城光英・議長・会長・代表理事) (印) 2021年 月 日

(荻原政吉・監事) (印) 2021年 月 日

(秋山智昭・監事) (印) 2021年 月 日

(齋藤栄太郎・監事) (印) 2021年 月 日

(大塚眞一郎・専務理事) (印) 2021年 月 日

(宮本悦子・理事) (印) 2021年 月 日